

3類型	農林水産物	通巻番号	3-25-202
地域資源名	米、いちご、メロン、古内茶、かんしょ、くり、水戸の梅、トマト	認定日	平成25年10月16日
地域	茨城県水戸市	所管省庁	農林水産省、経済産業省

## 事業名：茨城県産農産物と伝統銘菓の技術を融合したお菓子の開発販売事業

会社名：阿さ川製菓株式会社  
 TEL：029-247-8080  
 FAX：029-247-8999

所在地：茨城県水戸市元石川町富士山325-19  
 H P：http://www.kashi.co.jp

### 事業概要(新たな活用の視点)

本事業では、伝統銘菓「吉原殿中」の製法、技術を活用し、食感やサイズをアレンジした新しい和菓子を開発する。また、商品のベースとなるもち米(種)は茨城県産を使用し、さらには様々な地域農産物のフレーバーを使用することで多彩な味の商品開発、販売を行う。

この開発商品により、地域農産物と伝統銘菓の知名度向上、市場への訴求力向上といった相乗効果を期待し、地域ブランド化を目指す。



【茨城県伝統銘菓「吉原殿中」】

### 売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

#### ◆競争力

- ・主原料のもち米(種)、味を決めるパウダーに茨城県産農産物のみを使用することで、茨城県産スイーツとしての訴求力を高める。
- ・多彩なラインアップにより、見た目や味の楽しさを演出できる。
- ・一口サイズの仕様により手軽に食べることができる。
- ・独自の技術により、柔らかい食感と口溶けの良さを提供できる。

#### ◆市場性

- ・若年層、中年層をターゲットとした商品づくりにより、“地元・土産”から、それを含む“地域内外・日常のお菓子”への需要転換による、既存販路の拡大と新たな販路開拓を見込む。

#### ◆販路

- ・自社直営店と既存取引先のお土産店での販売を行ない、首都圏百貨店へと展開を図る。さらに、カフェ等の外食産業へ展開を図り、新たな市場開拓を目指す。



【吉原殿中生産風景】



【試作開発品】

### 地域資源における関係事業者との連携

地域の農業協同組合及び農業者、農産物加工業者、茨城県観光物産協会、水戸観光協会、茨城県菓子工業組合、水戸商工会議所、茨城県商工会連合会、水戸土産品協会、茨城県、水戸市と連携し、米、メロン、いちご、古内茶等の地域産業資源の有効活用を通じ、地域ブランド化促進と知名度向上に繋げる。